

第三者評価結果

①第三者評価機関名

評価機関認証番号：石川県06-007
株式会社 寺井潔ソーシャルワーカー事務所

②事業者情報

名称： 地域活動支援センターののいち	種別： 地域活動支援センター
代表者氏名： 片岡 正子	定員(利用人数)： 50名
所在地： 石川県野々市市中林4丁目120番地	

③総評

◇特に評価の高い点

法人理念は、「明るく開かれた精神科医療（福祉）をめざし『人権擁護の精神』を尊重し社会福祉法人としての伝統と、人間愛の精神を持って運営」であり、事業所内に掲示してある。また、法人のリーフレットに事業所の運営方針として「利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立ってサービスを提供します」と明示されている。そして、基本方針は、運営規定第2条に「運営の方針」として明記されている。

社会資源や地域の情報の提供は、地域のイベントや制度の変更などのポスターを掲示板に掲示したり、活動支援センターのフロアーに社会資源の冊子を自由に閲覧できるように設置している。今年度、地域の行事であるマナビィフェスタやスポーツ交流大会、お年寄り子どもフェスタなどに職員とともに参加しており、利用者が地域活動に参加するための支援体制が整っている。また、活動支援センターの日中活動の中心は、昼食サービス及び喫茶活動であり、昼食に近隣の方も来たり、定期のボランティアを受け入れたり、トーンチャイム演奏、地域イベントへ模擬店を出すなどし、地域の人々との交流の機会を設けている。

利用者へのエンパワーメントに基づいたプログラムの一環として、例えば、茶話会の時に「気分調べ」を行って、話し合いに入る前に、その日の自分の心の状態を伝えるために、今の自分を理解してもらい取り組みを行っている。また、オープンマインドミーティング等にも取り組み、利用者がより自分の気持ちを伝えることができるような支援を行っている。その他、創作活動としてのレザークラフト、料理教室、ランチりりーでの生産活動など、自立へ向けた、多種のプログラムが用意されている。

◇改善を求められる点

中長期計画は、現在法人として作成中である。今後中長期計画が作成されることで、法人の目標を明確にし、その実現のために組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成等に関する具体的な計画が整備されることが望まれる。

必要な人材や人員体制に関する基本的な考え方や、人事管理に関する方針は確認できない。また、有資格職員の配置等、必要な人材や人員体制についての具体的なプランに基づいた人事管理の実施は確認できない。そのため現在策定中の中長期計画などに明示することが望まれる。

職員数3名と少ないためか、記録や情報提供等実務として行われているが手順書として整備されたものが少ない。支援計画は年に一回契約の更新に連動して計画を見直し、更新しているが、計画の策定、評価・見直しについての手順等組織的な仕組みが確認できない。業務の手順化を進めPDCAサイクルによる質に関する検討が望まれる。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回、初めて第三者評価を受審しましたが、業務全体を見直す機会を得て様々な課題に気づくことができました。中でも支援や業務の評価・見直しの部分が充分ではなかったため、業務のマニュアルの整備を行うとともにPDCAサイクルを意識して支援や業務を行っていくことで全体の支援の質を高めていきたいと思えます。

⑤評価細目の第三者評価結果（別添）